

2020年7月31日

PCB分析機関 各位

一般社団法人 日本環境測定分析協会
極微量物質研究会

「第11回絶縁油中PCB分析に関するクロスチェック」および

「第5回低濃度PCB含有廃棄物に関するクロスチェック」の実施について

拝啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、絶縁油中に含まれる微量PCBの分析精度の向上に資することを目的に外部精度管理の一環として実施しております絶縁油中PCB分析に関するクロスチェックも回を重ねて、今年度は第11回目を数えることになりました。これまでに、広く知られている絶縁油種やPCN混入油、KC-300とKC-500の複合汚染パターン、JIS3種であるポリブテン油といった分析に注意を要する試料に加え、ECDの直線性に注意を要する濃度試料での実施などで検証と知見のフィードバックを行ってまいりました。

また絶縁油中PCBとは別に、昨今低濃度PCB廃棄物処理推進への機運が高まっていることから、これまで計4回の低濃度PCB含有廃棄物に関するクロスチェックを実施いたしました。低濃度PCB含有廃棄物の測定方法は「低濃度PCB含有廃棄物に関する測定方法（第4版）」（環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課、令和元年10月）で定められていますが、その手法にはまだまだ検討・検証が必要と考えられています。このようなクロスチェックを実施する機会は少なく、自分たちの分析技術を客観的に判断することのできる稀有な機会ともいえます。

以上のような背景から、極微量物質研究会では、「第11回絶縁油中PCB分析に関するクロスチェック」および「第5回低濃度PCB含有廃棄物に関するクロスチェック」を企画いたしました。

PCB分析をされている分析機関の皆様の積極的な参加をお待ちしております。

敬具

記

- 分析方法：①第11回絶縁油中PCB分析に関するクロスチェック
「絶縁油中の微量PCBに関する簡易測定法マニュアル（第3版）」
（平成23年5月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課）
に掲載された方法から選択してください。
②第5回低濃度PCB含有廃棄物に関するクロスチェック
「低濃度PCB含有廃棄物に関する測定方法（第4版）」
（令和元年10月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課）
に掲載された方法から「金属くず（表面拭き取り試験）」を選択してください。
- 配付試料：①絶縁油4検体（1検体当たり約1.5gを配付予定。残試料は適切に処分してください）

②金属くず 2 検体 (PCB 含有絶縁油を塗布した容器を配付、表面拭き取り試験を予定。)

3. スケジュール：申し込み 2020年8月3日(月)から2020年8月31日(月)
試料配付 2020年10月5日(月)より
報告期限 2020年11月13日(金)まで

4. 参加費用：(税込価格)

	絶縁油中 PCB クロスチェック	低濃度 PCB 廃棄物 クロスチェック
極微量物質研究会会員	5,500 円	5,500 円
日本環境測定分析協会会員	33,000 円	33,000 円
一般 (会員外)	44,000 円	44,000 円

参加費用の払い込みは、「払込取扱票」を試料と一緒に送付しますので、「払込取扱票」を使用し、参加費用合計額を郵便振込みとしてください。銀行振込をご希望の方は、お申込書にお振込み予定日をご記入ください。なお、払い込みは試料到着後 2 週間程度を目途にお願いいたします。また、振込手数料は参加機関様でご負担いただきますようお願いいたします。

5. 申込方法： 参加申込書 (Excel) にご記入いただき、ファイル名に機関名を加え保存のうえ、Excel 形式のまま E-mail 添付でお申込みください。
6. 結果報告： 添付の結果報告用 Excel ファイルに分析結果を入力して報告ください。
なお、2020 年度第 2 回極微量物質研究会セミナー (2021 年 1 月 29 日 (金) 開催予定)、
ならびに第 29 回環境化学討論会 (2021 年 6 月 大阪府にて開催予定) において解析結果を報告する予定です。報告は分析結果と参加機関の関連付けが特定されない統計値の形で行います。参加機関名が一覧の形式で公表されること、解析結果の公表が行われることを予めご了承の上、参加申込みいただきますようお願いいたします。
7. 連絡先： 一般社団法人 日本環境測定分析協会 極微量物質研究会事務局 (高井)
〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 2-3-4 JEMCA ビル
TEL : 03-3878-2811 FAX : 03-3878-2639
E-mail : gokubiken76@jemca.or.jp